

こい 鯉にあやかって

こうちょう きくち ゆきひろ
校長 菊池 幸博

せんじつ じゆぎょうさんかん こんだんかい おおの ほごしや みなさま らいこう
先日は授業参観・懇談会に多くの保護者の皆様が来校くださいました。懇談会では、
がくねん がつきゅう ほうしん ぎょうじよてい つた
学年や学級の方針や、行事予定など伝えさせていただきました。また保護者の皆様
からもひとことちょうだい ぼめん はなし
から一言頂戴する場面では、お話をさせていただきありがとうございました。

授業参観の様子を見て回りましたが、やはり子どもたちの学びへの姿勢が日ごろ
よりも格段に前向きとなっていました。相手意識（お家の方）目的意識（みてほし
い）の大切さを改めて感じた時間でした。前年度もお願いをしましたが、今年度も
ぜひ、もりみまも たい すこ じかん だいかんげい かつどう
森っ子見守り隊として、少しの時間でも大歓迎ですので、活動の様子を見に、
いつでも来校ください。

5月といえば、個人的にですが、真っ先に思いつくのが「鯉のぼり」です。今年
の干支の

りゅう たつ ふか
龍(辰)とも深いかわりがあります。鯉は非常に生命力の強い魚として知られて
います

が、さまざま みずべ い つよ かわ なが まま じょうりゅう
様々な水辺でたくましく生きています。また強い川の流にも負けず上流に
向かって泳ぐ姿もみられます。大きく成長する個体は1mを優に超えます。種類
によっては色も非常に鮮やかです。こうした特徴を子どもたちの成長に見立て
て強い子に、伸びる子に育ててほしいという願いを込めて鯉のぼりをあげるよう
になったという説があります。また、3種の鯉は家族を表し、五色の吹き流しは魔除
けの意味をもつのだとか。こうした習慣が江戸時代頃から定着し、今に至るのだ
そうです。

5月の新緑の中、もりひがししょうがっこう
森東小学校の子どもたちもこの鯉にあやかって、力強くそし
てしなやかに学びや活動をとおして伸びていってほしいと願っています。

おおがたれんきゅう じこ たいちょうふりよう たの やす
大型連休がはじまります。事故やけが、あるいは体調不良等のない、楽しい休
みを子どもたちとご家族の皆様が過ごされることを願っています。